



【先週 11月7日～11月13日の外食の出来事】

■松屋フーズ、上半期(令和3年4月～9月)の連結業績

令和4年3月期 第2四半期の連結業績を発表。売上高 451 億 7300 万円(対前年同期比 0.5%増)、営業損失 21 億 3600 万円(-)、経常利益 18 億 9800 万円(-)、四半期純利益 7 億 9000 万円(-)であった。

■元気寿司、上半期(2021年4月～9月)の連結業績

2022年3月期 第2四半期の連結業績を発表。売上高217億1000万円(対前年同期比-)、営業利益1億4700万円(-)、経常利益1億5500万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純利益4億2800万円(-)であった。

■ペッパーフード、米国倒産会社の元従業員が提訴ハラスメント

連結子会社であった Kuni's Corporati が、米国連邦倒産法第 7 章に基づく破産の申立を行ったことに伴い従業員を解雇したところ、ハラスメント等があったとして不満を持ったニューヨーク州の元従業員から訴訟が提起された。

■大戸屋ホールディングス、上半期(2021年4月～9月)の連結業績

2022年3月期 第2四半期の連結業績は売上高 84 億 1600 万円(対前年同期比 14.8%増)、営業損失 6 億 1400 万円(-)、経常損失 5 億 8600 万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純利益 6 億 8300 万円(-)であった。

■首都圏の街角景気、大幅改善 10月調査

内閣府が 9 日発表した 10 月の景気ウォッチャー調査(街角景気)で、南関東(埼玉、千葉、東京、神奈川)の現状判断指数(DI、季節調整値)は 53.5 と前月から 12.2 ポイント上がった。上昇は 2 カ月連続。

■トリドール、4～9月事業益 40 億円 「丸亀うどん弁当」好調

2021 年 4～9 月期の連結決算は、本業のもうけを示す事業損益(国際会計基準)が 40 億円程度の黒字(前年同期は 35 億円の赤字)になったことが分かった。主力の「丸亀製麺」で持ち帰り弁当の販売が好調だ。

■アトム、上半期(2021年4月～9月)の連結業績

2022年3月期 第2四半期の連結業績を発表。売上高 140 億 6600 万円(対前年同期比 5.8%減)、営業損失 12 億 7900 万円(-)、経常損失 12 億 5900 万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純利益 1700 万円(-)であった。

■チムニー、上半期(2021年4月～9月)の連結業績

2022年3月期 第2四半期の連結業績を発表。売上高 29 億 2500 万円(対前年同期比 52.2%減)、営業損失 24 億 9100 万円(-)、経常利益 32 億 9900 万円(-)、当期純利益 18 億 1500 万円(-)であった。

■マクドナルド、1～9月最高益 営業 285 億円 高価格商品が貢献

2021 年 1～9 月期連結決算は営業利益が前年同期比 13%増の 285 億円と過去最高を更新。巣ごもり需要を取り込み、持ち帰りや配達好調だった。新たにレギュラーメニューに加えた高価格商品のヒットも貢献した。